

連携講座 ③ー1【メゾン・デ・ミュゼ・デュ・モンド】

定員40名

◆美術の楽しみ ～驚愕魅惑の江戸絵画～

主 題 MMM講座では昨年に引き続き日本の美に触れる講座を開催いたします。

今回も講師には静嘉堂文庫文庫長・静嘉堂文庫美術館館長の河野元昭先生をお迎えし、軽妙な語り口でわかりやすく、日本の美の歴史についてお話いただきます。

講座番号 ③ー1

時間：午前10時30分～正午

場所：DNP銀座ビル3階

回数：4回

受講料：2,000円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/15（月）	驚愕魅惑の江戸絵画①琳派	河野 元昭
第2回	5/29（月）	驚愕魅惑の江戸絵画②伊藤若冲	
第3回	6/19（月）	驚愕魅惑の江戸絵画③浮世絵	
第4回	6/26（月）	驚愕魅惑の江戸絵画④文人画	

講師紹介

河野 元昭（こうの もとあき）

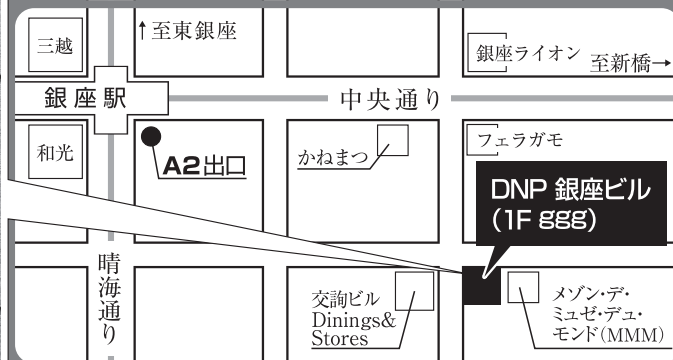
美術史学者。近世美術が専門。1943年秋田生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業。東京国立文化財研究所文部技官、名古屋大学文学部助教授、東京大学文学部教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授、秋田県立近代美術館館長などを経て、2006年より東京大学名誉教授。その後学校法人二本松学院京都美術工芸大学学長を経て、2015年より静嘉堂文庫文庫長・静嘉堂文庫美術館館長、現在に至る。ブログ「饒舌館長」にて毎日美術情報を配信中。

会場入口



会場のあるDNP銀座ビルの入口はg g gの右側です。

会場図



中央区銀座7-7-2

◆銀座の本願寺で学ぶ

主 題 築地本願寺は、浄土真宗本願寺派（西本願寺）の直轄寺院です。お寺がありますのは中央区築地ですが、「築地」とは元々佃島に住む浄土真宗のご門徒（信者）が、幕府から下付された海上を寺院が建つように海を埋め立て、土地を築いたことに由来します。築地本願寺にはいまも多くの方が参拝されますが、より多くの方々とのご縁を結ぶため、2016年5月より銀座2丁目に「築地本願寺 GINZA SALON」を開所いたしました。

この講座では、そのSALONで好評をいただいております講師の方々から、仏教的なおはなしや暮らしを楽しむ方法まで、幅広いテーマでお話をさせていただきます。

どのような宗派の方のご参加も歓迎いたします。法事やお墓のことだけではない、さまざまなお寺の取り組みについて、知っていただければ幸いです。

※講座内で試飲・試食は行いません

講座番号 ③-2

時 間：午後2時～3時30分

場 所：築地本願寺GINZA SALON

回数：3回

受講料：900円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/15 (月)	ストレスマネジメントの7つ道具を使う ～心の応急手当の仕方を学びましょう～	田中 純
第2回	6/12 (月)	より幸せになれる仏教の哲学と実践 ～親鸞の生き方と教えに学ぶ縁起的主体性～	ケネス 田中
第3回	7/ 3 (月)	般若湯（お酒）の世界	富岡 伸一

講師紹介

田中 純 (たなか じゅん)

心理教育カウンセラー。赤坂溜池クリニック、日能研健康創生研究所所属。(一社)コミュニティ・カウンセラー・ネットワーク(CCN)代表。CCNでは「臨床前カウンセラー」としてのコミュニティカウンセラーを養成している。元NPO法人国際ストレスマネジメント協会ジャパン理事長。著書『ストレスに負けない家族をつくる』(みくに出版)、共著『小児がんピアサポーターガイドブック』(創英社)など。

ケネス 田中 (ケネス たなか)

武蔵野大学名誉教授。第27回中村元東方学術賞受賞。NHK「こころの時代」出演。1947年山口県生まれ。日系二世の両親と10才で渡米。米国国籍。スタンフォード大学（学士）。東京大学（修士）。カリフォルニア大学（仏教学・博士）。主な著書『真宗入門』（法蔵館）、『アメリカ仏教』（武蔵野大学出版）。英語の本は、日本語・中国語・ポルトガル語訳有り。20代の時タイ国で一時出家。趣味：仏教ユーモア・散歩。

富岡 伸一（とみおか しんいち）

元サントリーブランデー主席ブレンダー。サントリーグループ40年超。現「白州蒸溜所」の設計・建設、最初のウイスキーを蒸溜。メキシコ酒類食品工場長として6種の酒類とインスタント麺(13味)を製造。洋酒研究所でブランデー原酒製造に携わる。サントリーの国内外グループ会社全ての品質保証・リスク&クライシス管理。併せて社内外の「語り部」活動を担当、現在も酒の魅力を伝える「語り部」活動中。

会場図



会場建物の入口は、ガス灯通りに面しています。

中央区銀座2-6-4
竹中銀座ビルディング5階

◆展覧会を観る

主 題 三井記念美術館が開催する2023年度前半の展覧会にあわせ、担当学芸員がそれぞれの専門の立場から講義を行います。

2時間のうち1時間が講義、あとの1時間が展覧会の自由見学です。

講座番号 ③ー3

時 間：午後2時～4時
場 所：三井記念美術館
回 数：2回
受講料：600円
入館料：1,600円（2回分）

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/16（火）	NHK大河ドラマ特別展 「どうする家康」	清水 実
第2回	7/11（火）	越後屋開業350年記念特別展 三井高利と越後屋—三井家創業期の事業と文化—	下向井 紀彦

講 師 紹 介

清水 実（しみずみのる）

三井記念美術館参事・学芸部長。専門は文化史（主に宗教美術・茶道美術）。

下向井 紀彦（しもむかいのりひこ）

公益財団法人三井文庫主任研究員。主に三井越後屋の仕入・販売・宣伝や、三井越後屋の商品仕入れからみた三都と地方との流通や交通などについて研究。著書に『史料が語る 三井のあゆみ—越後屋から三井財閥—』（共著）。

三井記念美術館 展覧会スケジュール

NHK大河ドラマ特別展

「どうする家康」2023年4月15日（土）～6月11日（日）
2023年のNHK大河ドラマ「どうする家康」に合わせて開催する特別展。徳川家康は戦乱の世をリーダーとしてたくさんの「どうする？」を突き付けられ、逃げることなく答えを出し続け乱世を終わらせました。

この展覧会は家康の出生から他界までを文化財を通して紹介し、家康の生きた時代を浮き彫りにします。

越後屋開業350年記念特別展

三井高利と越後屋—三井家創業期の事業と文化—
2023年6月28日（水）～8月31日（木）

三井越後屋が延宝元年（1673）に開業して今年で350年を数えます。これを記念し、三井高利とその子供たちによる越後屋創業期を、社会経済史資料によりわかりやすくたどります。また事業の発展にともない茶の湯などが盛んとなり、名物茶道具の収集がはじまります。美術館に伝わる茶道具の名品を展示し、さらに伊勢神宮や福の神への信仰などを示す作品もあわせて展示します。

会 場 図



中央区日本橋室町2-1-1 三井本館7階
☎050-5541-8600（ハローダイヤル）

◆三重の宝「世界遺産 熊野古道伊勢路」

主 題 伊勢神宮と熊野三山をつなぐ参詣道の総称である「熊野古道」は、2004年7月に「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産登録されました。

本講座は、「三重の「いいところ」ぜんぶ日本橋へ。」をテーマに日本橋室町で情報発信を行っている三重テラスとの連携講座です。

講座番号 ③ー4

時 間：午後2時～3時30分

場 所：三重テラスイベントスペース
(YUITO ANNEX 2階)

回 数：2回

受講料：600円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/24 (水)	名所図会・道中記・餅街道からたどる伊勢参宮と熊野三山の旅	三石 学
第2回	6/14 (水)	神宮遷宮を成し遂げた熊野比丘尼・慶光院清順上人～不屈の精神と信仰～	

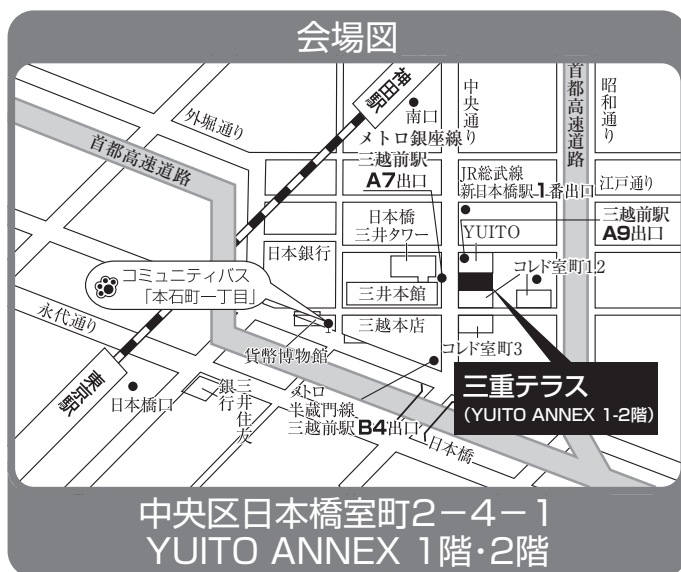
講 師 紹 介

三石 学 (みつし まなぶ)

熊野市文化財専門委員長、熊野古道語り部友の会顧問。1955年熊野市生まれ。島根大学地理学科卒業。学生時代は出雲地方をフィールドに民俗学、地理学を研究。1980年熊野市役所に奉職し、熊野古道の発掘、調査、整備を中心とした観光や熊野学の推進に尽力。世界遺産登録の際にはユネスコ・イコモス調査団の説明員を担当。現在は熊野旅の文化企画代表として熊野の歴史文化の旅の講演、講座を全国で開催。また、早稲田大学エクステンションセンターやクラブツーリズム古事記講座講師などを務める。編集書には『海の熊野』（森話社）、『お伊勢参りと熊野詣』（かまくら春秋社）、『三重県の謎解き散歩』（新人物往来社文庫）、『地名は警告する』（富山房インターナショナル）、『別冊太陽・熊野』（平凡社）、『写真集・惑星熊野』（求龍堂）、『熊野から読み解く記紀神話』（扶桑社）など。



熊野古道伊勢路松本峠から望む七里御浜



中央区日本橋室町2-4-1
YUITO ANNEX 1階・2階

◆見つけよう！自分に合った健康法～腸のこと～

主 題 良いとはわかっている健康法でも、実際に続けるのは難しいもの。そこで、今回は「腸のこと」をテーマに、腸の機能や腸内細菌のはたらきから、“食べること”や“出すこと”といった暮らし方まで、生活のヒントになりそうな内容を集めました。

ご自身のからだや生活を振り返りながら、ひとりひとりにあった健康法をご自身で見つけてみませんか。いつまでも健康を維持し、自分の意思と判断で長い人生を歩んでいくためのノウハウを見つけて出すことを目的とした講座です。

講座番号 ③ー5

時 間：午後6時～7時30分
場 所：聖路加国際大学2号館
回 数：5回
受講料：1,500円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/24 (水)	おなか元気教室	川嶋 あゆみ
第2回	6/ 7 (水)	気持ちよく出ていますか？ 排便のメカニズム、排便にまつわるトラブルや対処法	縄 秀志
第3回	6/21 (水)	腸内細菌と健康 プロバイオティクス（生きた微生物）のちょっといい話	小笠原 伸浩
第4回	7/ 5 (水)	腸をいたわる食事について	鈴木 園子
第5回	7/19 (水)	腸を整える養生法	鈴木 貴子

講 師 紹 介

川嶋 あゆみ (かわしま あゆみ)

東京ヤクルト販売株式会社、管理栄養士。給食取引先である学校や医療機関に対して健康情報の提供などを行っています。第1回は腸を中心とした消化管の仕組みと、腸にすむ細菌の基本についてわかりやすくお話しします。毎日の健康のために、誰にでもできるおなか体操を一緒に行いましょう。

縄 秀志 (なわ ひでし)

聖路加国際大学基礎看護学 名誉教授。群馬大学医療短期大学を卒業後、虎の門病院に入職。その後、兵庫県立看護大学、長野県看護大学で教育に従事しながら聖路加看護大学大学院で博士課程を修了した。「ああ、気持ちいい～」をもたらす看護ケアを追求し、最近では「気持ちよく出す」をテーマに、排便に関する研究や地域の人々への活動を展開しています。

小笠原 伸浩 (おがさわら のぶひろ)

株式会社ヤクルト本社、広報室学術・編集班参事。2018年までヤクルトグループで乳製品などの研究開発に従事し、現在は学術広報を担当しています。腸内細菌と健康とプロバイオティクス（生きた微生物）についてお話しします。

鈴木 園子 (すずき そのこ)

聖路加国際病院 栄養科（管理栄養士/病態専門管理栄養士/がん専門管理栄養士）。大学卒業後聖路加国際病院に入職35年。腸の病気の食事療法、腸をいたわる食事についてのお話と、健康的な生活を送るための食事について、皆さんからの質問も交えて楽しく勉強しましょう。

鈴木 貴子 (すずき たかこ)

聖路加国際大学 聖路加健康ナビスポット：るかなび常駐看護師。聖路加国際病院で在職中に鍼灸師の国家資格取得。2022年4月より、るかなび配属となり、「体の声を聴いて感じて、自分でできる養生法をみつけよう」という健康講座を担当しています。東洋医学（中医学）の視点で腸について学び、自分に合った養生法を見つけてみましょう。

会 場 図



中央区築地3-8-5
☎6226-6388

◆人と食とが出会う場所～築地場外市場～

主 題 築地場外市場は、昭和のはじめよりプロの買い出し人で賑わう「食の台所」として親しまれてきました。中央卸売市場が豊洲へ移転した現在でも、鮮魚・青果・精肉・調理道具、さらには飲食店などおよそ400の店が営業をしております。最近では、中央区にお住まいの方を中心に、日々の買い物場として利用されるようになり、幅広いニーズに対応できる市場として賑わっています。

築地場外市場の店舗が加入しているNPO築地食のまちづくり協議会では、築地から食の情報を発信することを目的に、2016年5月より「築地セミナー」と題し、さまざまな学びを-

この講座では、身近な食材をテーマに、3回にわたってご紹介いたします。専門家ならではの知識と、日常でも使える食材の扱い方のコツを、わかりやすくご紹介いたします。

講座番号 ③-6

時 間：午前10時～正午

場 所：魚河岸スタジオ

回数：3回

受講料：900円

材料費：3,000円

【持ち物※第3回目のみ】包丁

企画・協力：NPO築地食のまちづくり協議会

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/27（土）	出汁上手は料理上手～昆布出汁の基本と味の違い～	吹田 勝良 （吹田商店）
第2回	6/ 1（木）	まぐろの全て～海のこと・市場のこと・食べること～	楠本 栄治 （樋栄）
第3回	6/18（日）	食材を活かすのは包丁次第 ～包丁の研ぎ体験と使い方のコツ～	小川 由香 （東源正久）

講師紹介

吹田 勝良 (すいた かつよし)

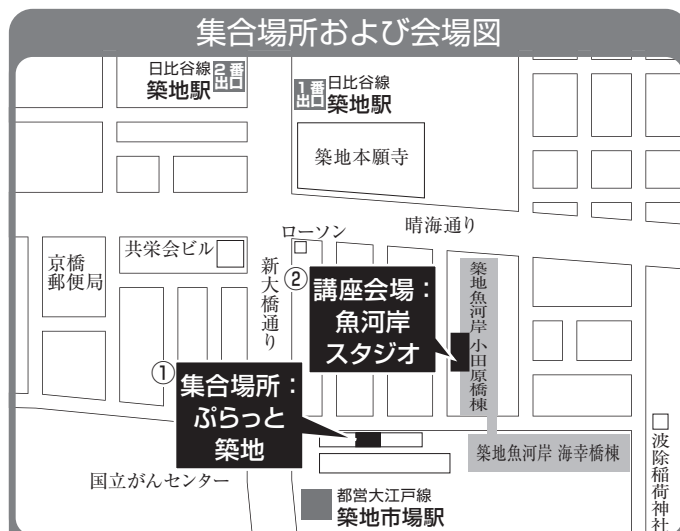
吹田商店(すいたしょうてん) 三代目社長。吹田商店は、明治25年大阪で昆布商として創業。東京にも良質でおいしい昆布の味を伝えたいと、昭和のはじめに築地へ進出。豊富な品揃えと、料理で選ぶ昆布の使い方は、多くの老舗料理人から信頼を得ている。毎年産地へ出向き、生産者との関係も大切にしている。常識を覆す出汁の取り方の話はとても人気。

楠本 栄治 (くすもと えいじ)

榎栄（ひえい）三代目社長。一本のマグロをセリ落とすのに要する時間はわずか数秒。お客様が納得するマグロを揃えるために、経験を重ねた目利き力には自信あり。マグロの選び方・保存方法、市場の仕組み、マグロの資源についてなど、マグロに関する知識も幅広い。2017年にオープンした場外市場の施設「築地魚河岸」の築地魚河岸事業協議会の理事長として、プロと一般の双方のお客様に喜んでいただけるような場づくりに取り組んでいる。

小川 由香 (おがわ ゆか)

東源正久（あすまみなもとのまさひさ）四代目社長。
東源正久は、代々源氏に仕えた刀鍛冶「源正久」の流れをくみ、明治5年に包丁鍛冶として日本橋にて開業。マグロ包丁発祥の店。マグロ包丁から、家庭用包丁まで幅広く扱う包丁専門店。日本橋魚河岸時代からの市場のお得意様も多く、代々大切にしてきたお客様との信頼関係を受け継いでいる。



①集合場所(ぷらっと築地):築地4-16-2千社額棟1F

②講座会場(魚河岸スタジオ):築地6-26-1築地魚河岸小田原橋棟3F

築地 築技
場外市場 TSUKI WAZA
セミナー



◆歌舞伎ものしり講座

講座番号 ③ー7

時 間：午後2時30分～4時

※第3回は講義後、各自歌舞伎座へ移動して午後9時頃（予定）まで観劇

場 所：築地社会教育会館

※第3回は講義後、歌舞伎座

回 数：5回

受講料：2,500円

観劇料：14,000円～15,000円

主 題 歌舞伎は江戸時代の日本人が創り出したエンターテインメントの最高傑作と言えるでしょう。そこには優れた色彩感覚や音楽、言葉の遊びが溢れ、綿密に練り上げられたストーリーは自由奔放に展開し、時には奇想天外な楽しさで観客を魅了します。その主役はなんといっても、舞台上華やかなオーラを放つ歌舞伎俳優たち。時代を超えて、脈々と受け継がれてきた芸は、観客からパワーを得てますます輝き出す……、だから歌舞伎は面白い！

今回の講座では、歌舞伎座一等席での観劇を通して歌舞伎の楽しさを体感していただきます。

※初めて受講される方が優先されます。

※第1回～5回のうち1回にゲストをお招きする予定です。

※劇場やゲストの都合等により、観劇日、講義内容が入れ替わる場合がありますのでご了承ください。

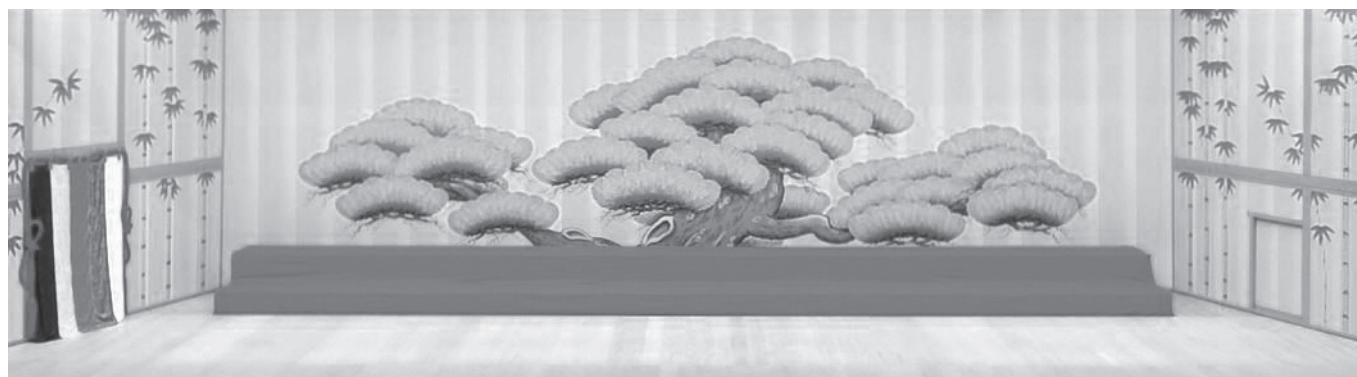
回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/29（月）	「歌舞伎のヒーロー」	金田 栄一
第2回	6/12（月）	「歌舞伎座の歩み」	
第3回	6/22（木）	「観劇の手引き」と観劇	
第4回	7/ 3（月）	「歌舞伎演目深掘り」	
第5回	7/24（月）	「裏方の職種」	

講 師 紹 介

金田 栄一（かねだ えいいち）



歌舞伎座舞台(株)顧問。大学在学中は歌舞伎研究会に所属し、1971年立教大学卒業後、松竹(株)入社。歌舞伎座宣伝課長、副支配人、支配人、演劇本部ゼネラルマネージャーを経て、2005年5月から(株)伝統文化放送代表取締役社長就任。2008年から歌舞伎座舞台(株)代表取締役社長、2012年から現職。2020年「令和二年度文化庁長官表彰」受賞。



©松竹 松羽目



託児付

◆東京証券取引所「JPX マネ部! ラボ」資産運用講座

講座番号 ③ー8

時 間：午前 10 時 30 分～正午
場 所：築地社会教育会館
回 数：4 回
受講料：1,200 円

主 題 「JPX マネ部! ラボ」とは、東京証券取引所と大阪証券取引所が 2013 年に経営統合して誕生した日本取引所グループ（JPX）における金融経済教育の統一ブランド（学びの場）です。資本市場の利用者が安心して取引できるよう、金融・経済について中立・公平な視点に基づいた教育活動を行っています。

この講座では、資産運用を、投資を考える上でとても重要な景気・金利・為替・業績（内外株式）、など大きなテーマごとに国内・海外の実例を取り上げ、実践的な金融資産の運用に対する考え方・解釈の仕方を学んでいきます。世の中のお金の流れと生活に関わる金融・経済について、自分自身で情報を分析し判断が下せるようになることを目指す講座です。

※初めて受講される方が優先されます。

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第 1 回	6/30（金）	資本市場（証券取引所）の機能と役割	猪瀬 登志夫
第 2 回	7/ 7（金）	資産運用① 「債券とは?」「株式とは?」	
第 3 回	7/14（金）	資産運用② 「長期」「分散」「積立」の極意	森元 憲介
第 4 回	7/21（金）	経済ニュースを読んでみよう	

講 師 紹 介

猪瀬 登志夫（いのせ としお）

東京証券取引所（兼）大阪取引所・金融リテラシーサポート部課長、東京証券取引所主宰「JPX マネ部! ラボ・セミナー マネ部!」講師、ラジオ NIKKEI・新規ビジネスグループ・マネージャー。2004 年から資本市場の運営に従事。市場部門で株式信用取引の運営管理、上場部門で企業価値向上経営の浸透施策の企画・運営や、上場会社向け支援業務を経験。2020 年から大学生・社会人向け資産形成セミナーの講師・運営に携わり、現在に至る。

森元 憲介（もりもと けんすけ）

東京証券取引所（兼）大阪取引所・金融リテラシーサポート部課長、東京証券取引所主宰「JPX マネ部! ラボ・セミナー マネ部!」講師、ラジオ NIKKEI・新規ビジネスグループ・マネージャー。大学卒業後、都市銀行や金融ジャーナリストを経て、2002 年から資本市場の企画・運営・広報などに従事。現在、ファイナンシャル・プランナーとして、全国の大学や自治体などが主催するセミナーなどで講師を務める他、青少年向けの「起業教育」も展開。ラジオ局の金融経済関連番組やイベントなどのプロデュースを行うなど、メディアと融合した「投資家のすそ野拡大」に注力。共著に『ファンドマネジメントの新しい展開』（東京書籍）などがある。

◆海外情勢 次期米大統領選、ロシアのウクライナ侵攻

主 題 2024年の米大統領選に向け、民主、共和両党の候補者選が今年スタートします。民主党は現職のバイデン氏が再選に向け動き出していますが、高齢を不安視する向きも。共和党では、前職のトランプ氏が再び出馬を表明しましたが、数々のスキャンダルに足を引っ張られ、次世代候補からの突き上げもあります。トランプ政権で深まった米社会の分断が悪化することへの懸念も強い中、大統領選での注目点や見通しについて解説します。

一方、2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻では、プーチン大統領が繰り返す核の威嚇や、戦地の悲惨な様子に国際社会は戦慄しました。圧倒的軍事力を持つとみられていたロシアですが、欧米の支援を受けるウクライナが反転攻勢を強め、侵攻は泥沼化の恐れも出ています。世界の安全保障環境を一変させた侵攻の状況を解説しながら、ロシアとウクライナの今後、そして国際秩序がどのようになっていくかを展望します。

講座番号 ③ー9

時 間：午後6時30分～8時

場 所：築地社会教育会館

回 数：4回

受講料：1,200円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	6/ 6 (火)	アメリカ大統領選の仕組みと注目点	小西 二郎
第2回	6/13 (火)	ドナルド・トランプ氏は復権できる？	
第3回	6/20 (火)	ロシアのウクライナ侵攻の情勢解説	石井 将勝
第4回	6/27 (火)	侵攻後のロシア、ウクライナと国際秩序	

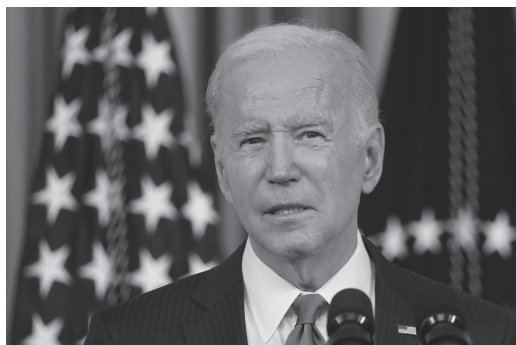
講 師 紹 介

小西 二郎 (こにし じろう)

時事通信社外信部専任部長。京都市出身。1993年、時事通信入社。サンパウロ特派員（2000～04年）、パリ特派員（2010～14年）、ワシントン特派員・支局長（2017～21年）を経て2021年11月より現職。サンパウロ特派員時代はペルーのフジモリ元大統領失脚やアルゼンチン金融危機など、パリ特派員時代は欧州金融危機などを取材。ワシントン特派員・支局長時代はトランプ前政権の内政・外交政策や2020年大統領選、バイデン政権の政策全般を取材。

石井 将勝 (いしい まさかつ)

時事通信社外信部記者。東京都出身。1999年、時事通信入社。2009～14年、ジャカルタ特派員として、インドネシアを拠点に東南アジアの自然災害や、南シナ海を巡る中国と周辺国の摩擦などを取材した。2016年～22年はモスクワ特派員を務め、日ロの北方領土交渉やロシアと欧米の対立を取材。2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻では現地から情報を伝えた。2022年9月より現職。



バイデン米大統領（AFP時事）



プーチン・ロシア大統領（AFP時事）

◆朝日新聞記者が時事を読み解く ～時代の大転換期に～

主 題 昨年2月にロシアがウクライナに軍事侵攻し、冷戦終結後の国際秩序が大きく揺らぎました。遠い日本でも、急速な円安やエネルギー価格が高騰して家計を直撃し、暮らしに大きな影響が出ています。東アジアの安全保障環境も不安定化し、防衛費増額の議論が始まりました。日本を含む国際社会は、時代の大転換期の中にあるといっ

講座番号 ③ー10

時 間：午後4時30分～6時

場 所：朝日新聞東京本社
2階読者ホール

回 数：5回

受講料：1,500円

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	6/ 7 (水)	「プーチンの戦争」のゆくえ	駒木 明義
第2回	6/14 (水)	「罪と罰」と私たち—変わる社会と司法	井田 香奈子
第3回	6/21 (水)	原発政策大転換—エネルギーはどうなる	五郎丸 健一
第4回	6/28 (水)	不妊治療や生殖医療は社会をどう変えるのか？	行方 史郎
第5回	7/ 5 (水)	どうする文雄—広島サミット後、岸田首相の選択	蔵前 勝久

講 師 紹 介

駒木 明義 (こまき あきよし)

朝日新聞社論説委員 (国際社説担当)。1990年入社。政治部、国際報道部などを経て、2005～08年モスクワ支局員、2013～17年モスクワ支局長。共著、著書に『検証 日露首脳交渉』(岩波書店)、『プーチンの実像』(朝日文庫)、『安倍 vs. プーチン』(筑摩選書)など。

井田 香奈子 (いだ かなこ)

朝日新聞社論説委員 (司法社説担当)。1992年入社。社会部での取材が長く、司法・入管行政、国際化、少数者の人権、リプロダクティブライツ/ヘルスなどを担当。米国留学、ブリュッセル支局長、オピニオン編集部・国際報道部のデスクなどを経て、2020年から現職。

五郎丸 健一 (ごろうまる けんいち)

朝日新聞社論説委員 (経済担当)。1997年入社。秋田支局、北海道報道部を経て、本社では経済部、文化くらし報道部、社会部、特別報道チームに記者やデスクとして在籍。エネルギー・税財政・社会保障などの政策や、電機・流通などの産業を取材してきた。

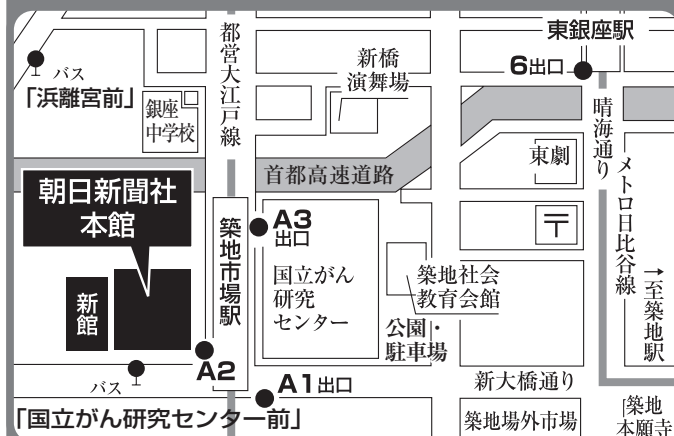
行方 史郎 (なめかた しろう)

朝日新聞社論説委員 (科学・医療担当)。JICA海外協力隊で活動した後、1992年に入社。社会部、科学医療部、ワシントン駐在の科学担当特派員などを経て、2017年から現職。医療や生命科学の取材が長い。著書に『IQは金で買えるのか 世界遺伝子研究最前線』(朝日新聞出版)。

蔵前 勝久 (くらまえ かつひさ)

朝日新聞社論説委員 (政治担当)。2000年入社。松山支局、横浜支局、西部報道センター(福岡)、政治部などに所属。政治部では与党や国会担当など。著書に『自民党の魔力』(朝日新聞出版)。共著に集団的自衛権の解釈変更に関する『安倍政権の裏の顔』(講談社)、安倍政権を検証した『自壊する官邸』(朝日新聞出版)。

会 場 図



中央区築地5-3-2

連携講座 ③－11【清水建設株式会社】

定員50名

◆建築に見るものづくりの歴史～建築の歴史探訪～

主 題 1804年（文化元年）創業の清水建設株式会社は、明治期から全国各地でさまざまな建築・土木工事に携わってきました。中央区においても、歌舞伎座、三井本館、日本銀行、服部時計店（和光）など名だたる建物が数多くあります。

この講座では、中央区に現存する歴史的建造物を紹介する講義、モダニズム建築の設計・施工に関する講義、昨年3月に完成した平城京跡大極殿院南門復原工事（奈良県）を取り上げて、伝統と現代の技術を融合したシミズの伝統建築に関する講義の全三部構成でお届けします。是非、様々な角度から建築の歴史や魅力について学んでください。

講座番号 ③－11

時 間：午後6時30分～8時

場 所：清水建設(株)

本社2階 シミズホール

回 数：3回

受講料：1,500円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	7/ 6 (木)	中央区の歴史的建造物巡り	増田 晴夫
第2回	7/13 (木)	あおによし、平城宮跡第一次大極殿院の歴史と南門復原整備工事	谷 敏光
第3回	7/20 (木)	モダニズム建築の設計と施工	平井 直樹

講 師 紹 介

増田 晴夫（ますだ はるお）

清水建設(株)コーポレート・コミュニケーション部。東北大学大学院修了（都市・建築）。東京大学埋蔵文化財調査室特任助教を経て、清水建設(株)に入社。専門は日本近世建築史の研究。

谷 敏光（たに としみつ）

清水建設(株)社寺建築・住宅部工事長。

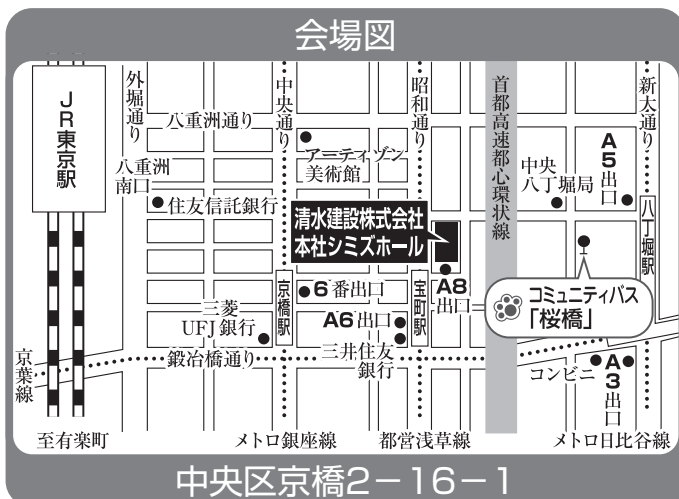
主な施工実績：清澄庭園涼亭全解体改修工事、誠之堂（埼玉県）移築修理工事、靖国神社大燈籠免震改修工事、大雄院（群馬県）三重塔新築工事、増上寺圓光大師堂新築工事、平城宮跡第一次大極殿院南門復原整備工事。

平井 直樹（ひらい なおき）

清水建設(株)技術研究所研究員。京都工芸繊維大学大学院修了。博士（学術）。専門は近代建築史と歴史建造物の保存・活用。



平城宮跡大極殿院南門 完成披露式の様子



同志社大学 脳科学教室 ◆脳の働きと再生能力を学ぶ

主 題 脳には多数の神経細胞が存在し、複雑な神経回路をつくって、生命の維持から認知・学習まで広範囲にわたる活動を制御しています。一方で、脳は再生能力が非常に低い臓器のひとつです。成熟した脳内では神経細胞を産生することができません。疾患や傷害で神経細胞を失っても、新たな神経細胞に置き換えることができないのです。しかし近年、成熟した脳にもわずかながら神経細胞を産生する機能があり、神経回路を作り変えたり修復したりしていることがわかってきました。我々の脳がどのように機能するかを知り、再生能力の可能性と限界を理解することによって、ダメージを受けた脳の再生を促進する新たな方法の創出に繋がります。

この講座では、脳の機能と疾患、再生について、最新の知見を含めて解説します。

講座番号 ③－12

時 間：午後1時30分～3時

場 所：同志社大学

東京サテライトキャンパス

回 数：3回

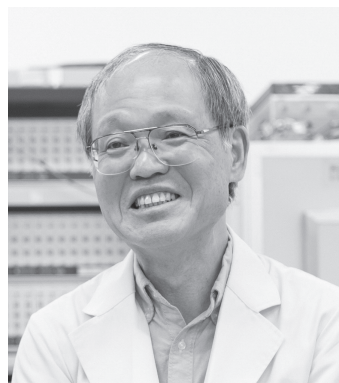
受講料：900円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	7/26 (水)	正常な脳の働き方と特性	櫻井 芳雄
第2回	8/ 9 (水)	成熟脳内で生まれる新しい神経細胞と精神機能	金子 奈穂子
第3回	8/23 (水)	脳疾患と再生能力	

講師紹介

櫻井 芳雄 (さくらい よしお)

元同志社大学大学院脳科学研究科教授。医学博士。京都大学大学院文学研究科博士課程中退、京都大学霊長類研究所助教授、京都大学文学研究科教授、同志社大学脳科学研究科教授などを経て、2023年4月より同志社大学行動神経科学研究センター嘱託研究員。心理学と神経科学を融合し脳の働きを神経回路から解明しようとしている。主な著書に『脳と機械をつないでみたら』（岩波書店/2013）、『まちがえる脳』（岩波書店/2023）などがある。



櫻井 芳雄 講師

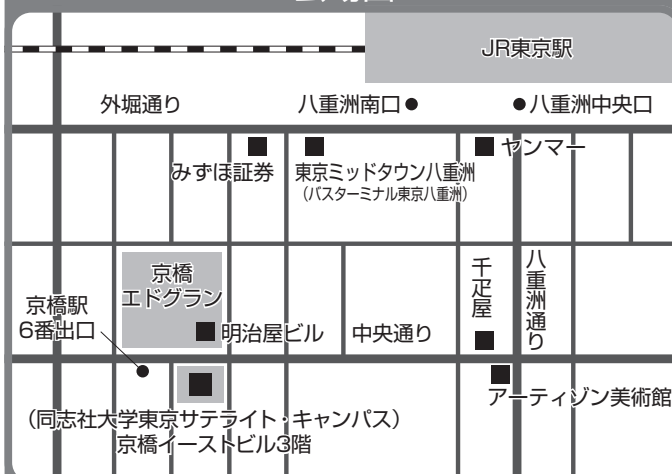
金子 奈穂子 (かねこ なおこ)

同志社大学大学院脳科学研究科教授。博士（医学）。山梨大学医学部卒、山梨大学医学部精神神経医学講座研修医・医員、山梨大学大学院博士課程、慶應義塾大学医学部生理学教室共同研究員を経て、2009年より名古屋市立大学大学院医学研究科再生医学分野助教、2018年准教授。2022年より現職。脳科学研究によって、成熟した脳が持つ再生能力の可能性と限界を明らかにし、臨床医として直面してきた脳疾患の治療の難しさを克服する手掛かりを掴むことを目指している。



金子 奈穂子 講師

会場図



中央区京橋2-7-19
京橋イーストビル3階

連携講座 ③ー13 【早稲田大学エクステンションセンター八丁堀校】

定員24名

◆落語の舞台、街歩きのお勧め 入門

主 題 落語の舞台となった土地を実際に歩いてみると、新たな発見や疑問などがわいてきます。中央区が舞台になった落語と東海道が舞台の落語を映像鑑賞した後、担当講師が実際に歩いて写した映像をもとに体験談を話します。また各演目に関する豆知識も伝えます。

回数	日程	講義内容
第1回	6/20（火）	中央区が舞台の落語「佐々木政談」鑑賞とその舞台の街歩きを語る
第2回	6/27（火）	東海道神奈川宿が舞台の落語「宿屋の仇討」鑑賞とその舞台の街歩きを語る

講座番号 ③ー13

時 間：午後1時10分～2時40分

場 所：早稲田大学

エクステンションセンター八丁堀校

回 数：2回

受講料：1,400円

講 師 紹 介

布目 英一（ぬのめ えいいち）

横浜にぎわい座館長チーフプロデューサー。日本芸術文化振興会「文化デジタルライブラリー大衆芸能編寄席」監修執筆。『日本の話芸特選集』（NHKDVD）、『特選落語名人寄席』（キングレコード）、『昭和浪曲名演集』（日本コロムビア）の解説、『落語登場人物事典』（白水社）の執筆。NHK東京落語会やNHK東西浪曲大会プログラムなどに執筆。文化庁芸術祭、芸術選奨など文化庁の各種委員歴任。

連携講座 ③ー14 【早稲田大学エクステンションセンター八丁堀校】

定員24名

◆入門！大坂冬の陣・夏の陣と徳川家康

主 題 1614（慶長19）年と翌年の2回、徳川家康は豊臣秀頼が籠る大坂城を攻撃しました。これが大坂夏の陣・冬の陣です。しかし、大坂の陣にまつわる俗説は非常に多く、戦いの発端となった方広寺鐘銘事件は、かつて家康の謀略とされていましたが、今では誤りであると指摘されています。大坂冬の陣後、家康は和睦の条件を破り、大坂城の惣構、堀などを勝手に埋めたといわれていますが、こちらも事実誤認です。大坂の陣の研究は乏しく、それゆえ多くの俗説が広まり、また秀頼や母の淀殿、豊臣方の武将は、後世の史料によって貶められました。本講座では大坂の陣の経過をたどるとともに、多くの俗説を正すことを目的とします。

回数	日程	講義内容
第1回	6/21（水）	大坂冬の陣
第2回	6/28（水）	大坂夏の陣

講座番号 ③ー14

時 間：午後1時10分～2時40分

場 所：早稲田大学

エクステンションセンター八丁堀校

回 数：2回

受講料：1,400円

講 師 紹 介

渡邊 大門（わたなべ だいもん）

株式会社歴史と文化の研究所代表取締役。1967年神奈川県横浜市生まれ。千葉県市川市在住。関西学院大学文学部史学科卒業。佛教大学大学院文学研究科日本史学専攻博士後期課程修了。博士（文学）。専門分野は日本中近世政治史。主な著書に、『誤解だらけの徳川家康』（幻冬舎新書）、『豊臣五奉行と家康関ヶ原合戦をめぐる権力闘争』（柏書房）、『関ヶ原合戦全史 1582-1615』（草思社）など多数。

◆エジプト考古学入門

主 題 今から5000年前の紀元前3000年頃にエジプトのナイル川流域は、ひとりの王のもとで統一され、古代エジプト王国が成立しました。それから3000年間、さまざまな王朝が興亡しながら古代エジプト史は展開していきます。そして紀元前30年にクレオパトラ女王の死により、ローマの支配下に置かれるようになります。エジプトはアフリカ大陸の北東端に位置し、国土の中央をナイル川が縦貫しています。ナイル川は世界有数の大河ですが、この川が存在がエジプトにおける遺跡の分布や形成、さらには古代エジプト人の精神生活をも形成していることをわかりやすく説明します。

回数	日程	講義内容
第1回	6/23 (金)	エジプトの風土と歴史
第2回	6/30 (金)	エジプト考古学が対象とする遺跡・遺物について

講座番号 ③ー15

時 間：午後1時10分～2時40分
場 所：早稲田大学
エクステンションセンター八丁堀校
回 数：2回
受講料：1,400円

講 師 紹 介

近藤 二郎 (こんどう じろう)

早稲田大学名誉教授、一般社団法人日本オリエント学会会長。1951年、東京都杉並区生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。1976年より46年間にわたりエジプト各地で発掘調査に従事。専門はエジプト学、考古学。著書に『ものの始まり50話』（岩波書店）、『エジプトの考古学』（同成社）、『古代エジプト解剖図鑑』（エクスナレッジ）、『星座の起源』（誠文堂新光社）ほか多数。

